

# News Release

2017年3月31日  
株式会社日立製作所

## 日立が DigitalGlobe 社と総販売代理店契約を締結 世界最高レベル\*1の高解像度衛星画像をさまざまな産業分野へ提供

株式会社日立製作所(執行役社長兼 CEO: 東原 敏昭/以下、日立)と米国 DigitalGlobe, Inc.(President and CEO: Jeffrey R. Tarr/以下、DigitalGlobe 社)は、このたび、日本国内における総販売代理店契約を締結しました。本契約にもとづき、日立はグループ会社である日本スペースイメージング株式会社(代表取締役社長: 東 誠/以下、JSI 社)を販売窓口とし、2017年4月1日より、日本国内のお客さまに対し、DigitalGlobe 社が運用する5機の高分解能衛星による最高31cmの解像度\*2の衛星画像提供サービスを開始します\*3。

近年、商用人工衛星の画像データの活用が進んでいます。地球上のさまざまな場所を、一度に広範囲に撮影し、地上の状況や地形変化の把握などが可能な衛星画像データは、自然災害への危機管理、農場のモニタリングや報道における視覚的な引用情報など、さまざまな分野に活用範囲が拡大しています。

今回の DigitalGlobe 社との総販売代理店契約の締結は、商用衛星では世界最高レベルの31cmの解像度での撮影が可能な2機の衛星を含む5機の高分解能衛星の運用を行う DigitalGlobe 社と、日本国内で多くの衛星画像データの販売実績を持つ日立との合意にもとづくものです。これにより、日立は官公庁、地方自治体、報道機関やゲーム制作会社など、幅広い分野への衛星画像提供サービス事業の展開が可能な体制を整えました。また、高解像度の衛星画像の活用で、大規模災害後の正確な被害状況の把握による早期復興支援や、農作物の生育状況に合わせた最適な農作業計画の立案など、お客さまの幅広い要望に応じたさまざまな衛星画像を提供します。

日立は、JSI 社を販売窓口として、お客さまの多様なニーズに合わせた衛星画像サービスを提供することで、さらなる事業の拡大をめざします。

\*1 DigitalGlobe 社 HP より:<https://www.digitalglobe.com/about/our-constellation>

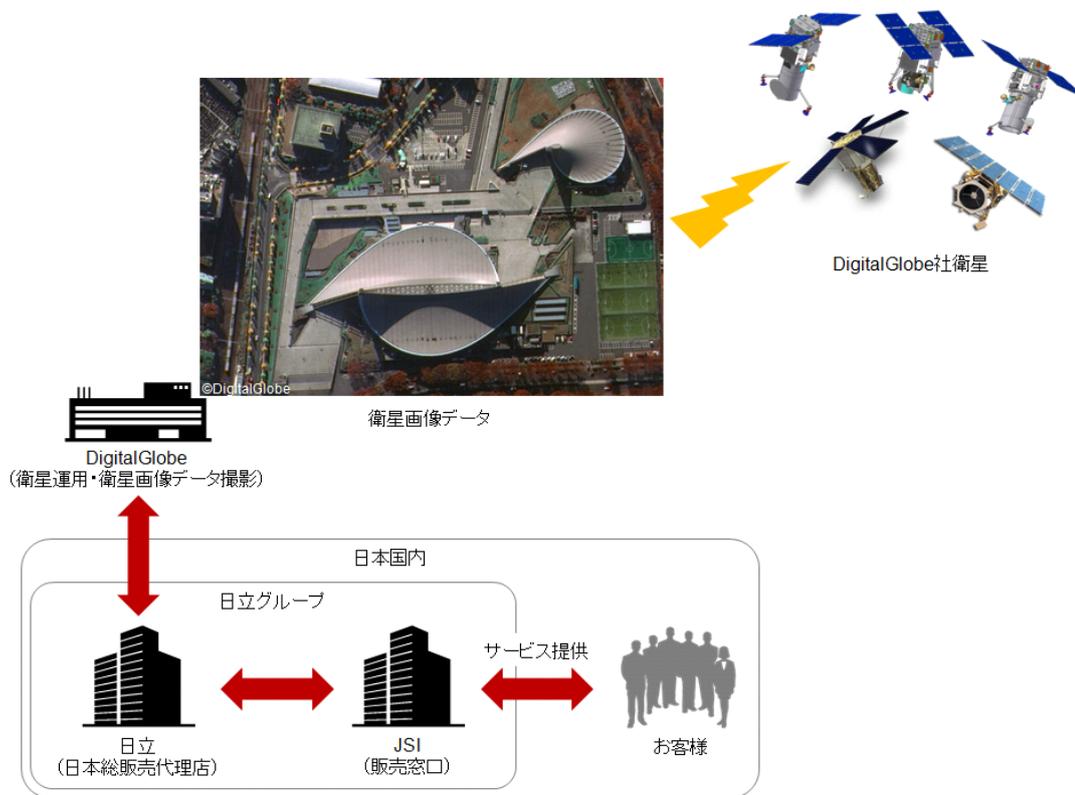
\*2 DigitalGlobe 社 HP 公開の衛星諸元より:

<https://www.digitalglobe.com/resources/satellite-information>

なお、解像度とは画像における精細さを表します。31cm 解像度の場合、1画素(ピクセル)には地上の31cm四方の情報が含まれていることを意味します。

\*3 DigitalGlobe 社が運用する5機の衛星のうち、2016年11月に打ち上げが成功した WorldView-4 衛星により撮影された衛星の画像提供サービスは2017年度の開始を予定しています。

## ■衛星画像サービスの提供イメージ



## ■日本スペースイメージング株式会社の概要

|          |   |
|----------|---|
| (1)会社名   | 日本スペースイメージング株式会社                          |
| (2)本店所在地 | 〒104-0028 東京都中央区八重洲二丁目8番1号 日東紡ビル8階        |
| (3)代表者   | 代表取締役 東 誠                                 |
| (4)設立年月日 | 1998年5月11日                                |
| (5)資本金   | 490百万円                                    |
| (6)事業内容  | 衛星画像製品の販売、衛星画像配信サービスおよび撮影サービス等            |
| (7)株主構成  | (株)日立製作所 51.0%、三菱商事(株) 43.9%、日本電気(株) 5.1% |

衛星画像の販売窓口、問合せ先 URL :

日本スペースイメージング株式会社 <http://www.spaceimaging.co.jp/inquiry/>

以上

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---